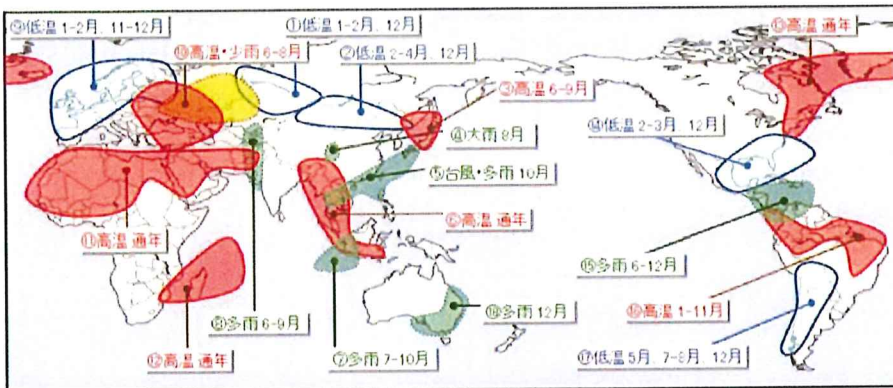


世界の年ごとの異常気象 ----- 対象期間： 2010年 ▼

世界の異常気象

- [解説ページ](#)
- [週ごとの異常気象](#)
- [月ごとの異常気象](#)
- [季節ごとの異常気象](#)
- [年ごとの異常気象](#)
- [異常気象図表一覧](#)
- [異常気象の事例](#)

主な天候の特徴・気象災害



関連図表【年】

異常気象図表

- [異常高温・低温出現地域](#)
- [異常多雨・少雨出現地域](#)
- 世界の気候図表
- [平均気温と降水量](#)
- [降水量平年比](#)

概況

年平均気温は、西シベリア～中央シベリア、ヨーロッパ、オーストラリアなどを除き、多くの地域で平年より高くなった。北緯30度～南緯30度の低緯度域、ロシア西部及びその周辺、北米東部及びその周辺で異常高温となる月が多かったが、ヨーロッパでは1～2月、11～12月に、米国南東部及びその周辺では2～3月、12月に、それぞれ異常低温となった。年降水量は、インドネシア、パキスタン及びその周辺、ヨーロッパ東部、アフリカ西部、米国北西部、カリブ海周辺、オーストラリアなどで平年より多く、南米南西部などで平年より少なかった。中国北東部、インドネシア南部及びその周辺、カリブ海周辺は異常多雨となる月が多く、南米南西部は異常少雨となる月が多かった。2010年に発生した主な異常気象・気象災害は以下のとおり。気象災害の記述は国連の災害データベース（EM-DAT）や国連の報道機関（IRIN）、各国の政府機関の発表等に基づいている。

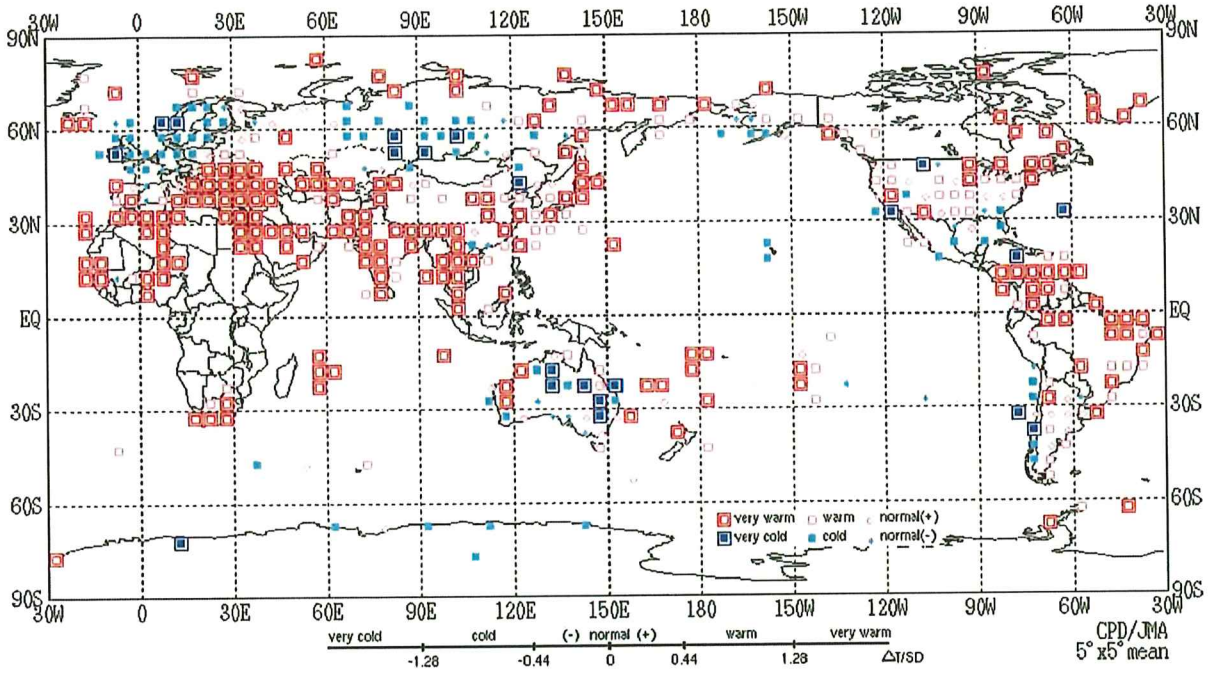
1	低温（1～2月、12月）	西シベリア及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> 西シベリア及びその周辺では、1月から2月にかけてと12月に、異常低温となった。 ロシア中南部のオムスク：1月の月平均気温-24.9℃（平年差-8.0℃）。
2	低温（2～4月、12月）	モンゴル及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> モンゴル及びその周辺では、2月から4月にかけてと12月に、異常低温となった。 モンゴルのウランバートル：2月の月平均気温-20.8℃（平年差-3.6℃）。
3	高温（6～9月）	日本及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> 日本及びその周辺では、6月から9月にかけて、異常高温となった。 北海道の帯広：8月の月平均気温23.4℃（平年差+3.4℃）。
4	大雨（8月）	中国中部	<ul style="list-style-type: none"> 中国カンソー（甘粛）省ガンナン（甘南）チベット族自治州ズツチュ（舟曲）県では8日、大雨による土砂崩れが発生し、1760人以上が死亡したと伝えられた。
5	台風・多雨（10月）	西日本～タイ	<ul style="list-style-type: none"> 奄美大島では停泊中線に台風第13号の暖湿流が流れ込み、名瀬では20日（日本時間）の日降水量が622.0mmとなった（10月の月降水量平年値：238.7mm）。 南シナ海周辺では、積乱雲の活動が活発で、タイのナコンサワンでは月降水量が588mm（平年比438%）となった。 大雨による洪水で、タイでは100人以上が死亡、ベトナムでは60人以上が死亡したと伝えられた。
6	高温（通年）	東南アジア	<ul style="list-style-type: none"> 東南アジアでは、たびたび異常高温となった。 タイのチェンマイ：5月の月平均気温31.4℃（平年差+2.6℃）。
7	多雨（7～10月）	インドネシア南部及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> インドネシア南部及びその周辺では積乱雲の活動が活発で、たびたび異常多雨となった。 インドネシアのジャカルタ：7月の月降水量250mm（平年比460%）。
8	多雨（6～9月）	パキスタン及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> パキスタン周辺では積乱雲の活動が活発で、6月から9月にかけて、異常多雨となった。 7月下旬から8月上旬の大雨による洪水で1960人以上が死亡したと伝えられた。
9	低温（1～2月、11～12月）	ヨーロッパ	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパでは、1月から2月にかけて、及び11月から12月にかけて異常低温となった。 ロシアのモスクワ：1月の月平均気温-14.5℃（平年差-7.0℃）、ノルウェーのオスロ：11月の月平均気温-4.2℃（平年差-3.3℃）。
10	高温・少雨（6～8月）	ロシア西部及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> ロシア西部及びその周辺は、6月から8月にかけて、暖かい高気圧に覆われ、異常高温、異常少雨となった。 ロシアのモスクワ：7月の月平均気温26.0℃（平年差+7.6℃）。 ロシア西部では、熱波・干ばつによる森林火災で40名以上が死亡したと伝えられ、干ばつによる小麦の生育への影響が報じられた。
11	高温（通年）	中東～アフリカ西部	<ul style="list-style-type: none"> 中東からアフリカ西部では、たびたび異常高温となった。 イランのテヘラン：3月の月平均気温14.7℃（平年差+4.2℃）、エジプトのアスワン：11月の月平均気温26.6℃（平年差+5.0℃）、モーリタニアのヌアクショット：3月の月平均気温26.7℃（平年差+3.1℃）。
12	高温（通年）	マダガスカル及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> マダガスカル及びその周辺では、たびたび異常高温となった。 マダガスカルのアンタナナリボ：5月の月平均気温18.8℃（平年差+1.7℃）。
13	高温（通年）	北米東部及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> 北米東部及びその周辺では、たびたび異常高温となった。 米国のニューヨーク：7月の月平均気温28.2℃（平年差+3.2℃）。
14	低温（2～3月、12月）	米国南東部及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> 米国南東部及びその周辺では、2月から3月にかけてと12月に、異常低温となった。

気象庁 | 世界の年ごとの異常気象

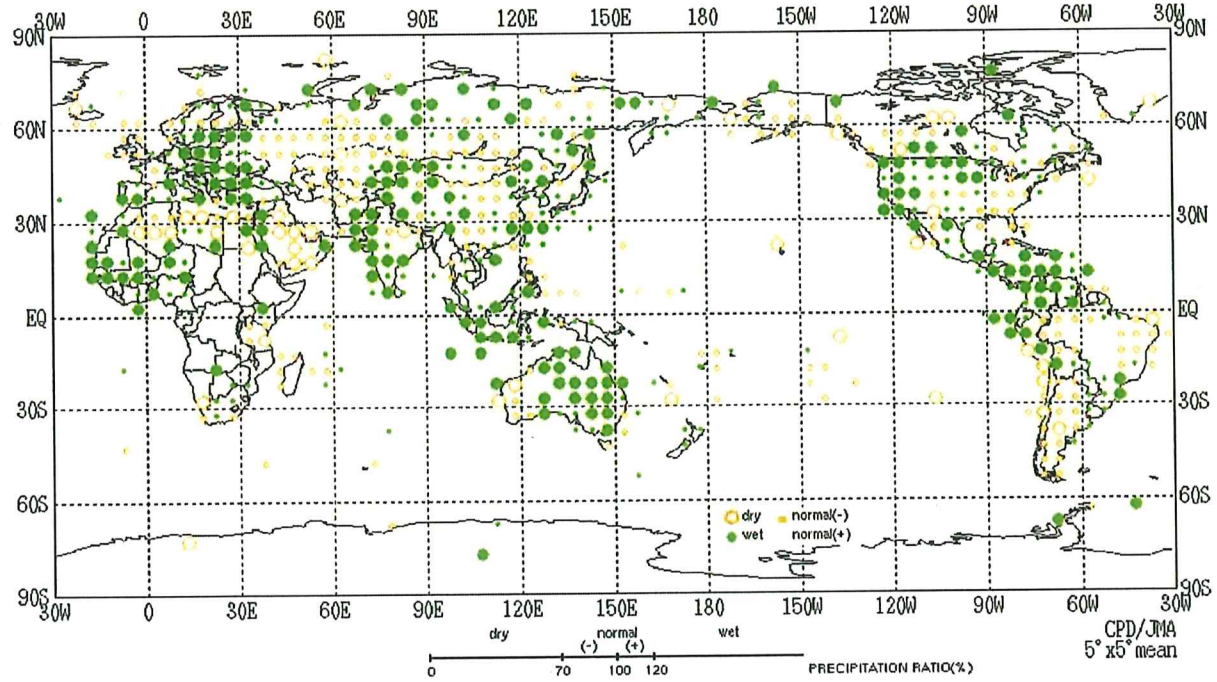
月)			
15	多雨 (6~12月)	カリブ海周辺	<ul style="list-style-type: none"> • 米国テキサス州ヒューストン：2月の月平均気温9.1℃（平年差-5.0℃）。 • また、米国ワシントンDCでは、2月11日に積雪深が56cmとなるなど、この冬の降雪量は過去最人になったと伝えられた。 • カリブ海周辺では、6月から12月にかけて、積乱雲の活動が活発で、たびたび異常多雨となった。 • コロンビア北部のパランキジャ：7月の月降水量359mm（平年比686%）。
16	高温 (1~11月)	南米北部	<ul style="list-style-type: none"> • 南米北部では、1月から11月にかけて、たびたび異常高温となった。 • ブラジルのゴイアニア：9月の月平均気温27.5℃（平年差+3.1℃）。
17	低温 (5月、7~8月、12月)	南米南部	<ul style="list-style-type: none"> • 南米南部では、5月、7月から8月にかけて、及び12月に、南から寒気が入ったため、異常低温となった。 • アルゼンチンのサンカルロスデバリローチェでは、8月1日の日最低気温が-10℃を下回った（平年差：約-9℃）。
18	多雨 (12月)	オーストラリア東部	<ul style="list-style-type: none"> • オーストラリア東部では、広範囲にわたる洪水に見舞われたと伝えられた。 • クイーンズランド州ブリスベン：12月の月降水量453mm（平年比390%）

このページの図表は1971~2000年平年値をもとに作成しました。

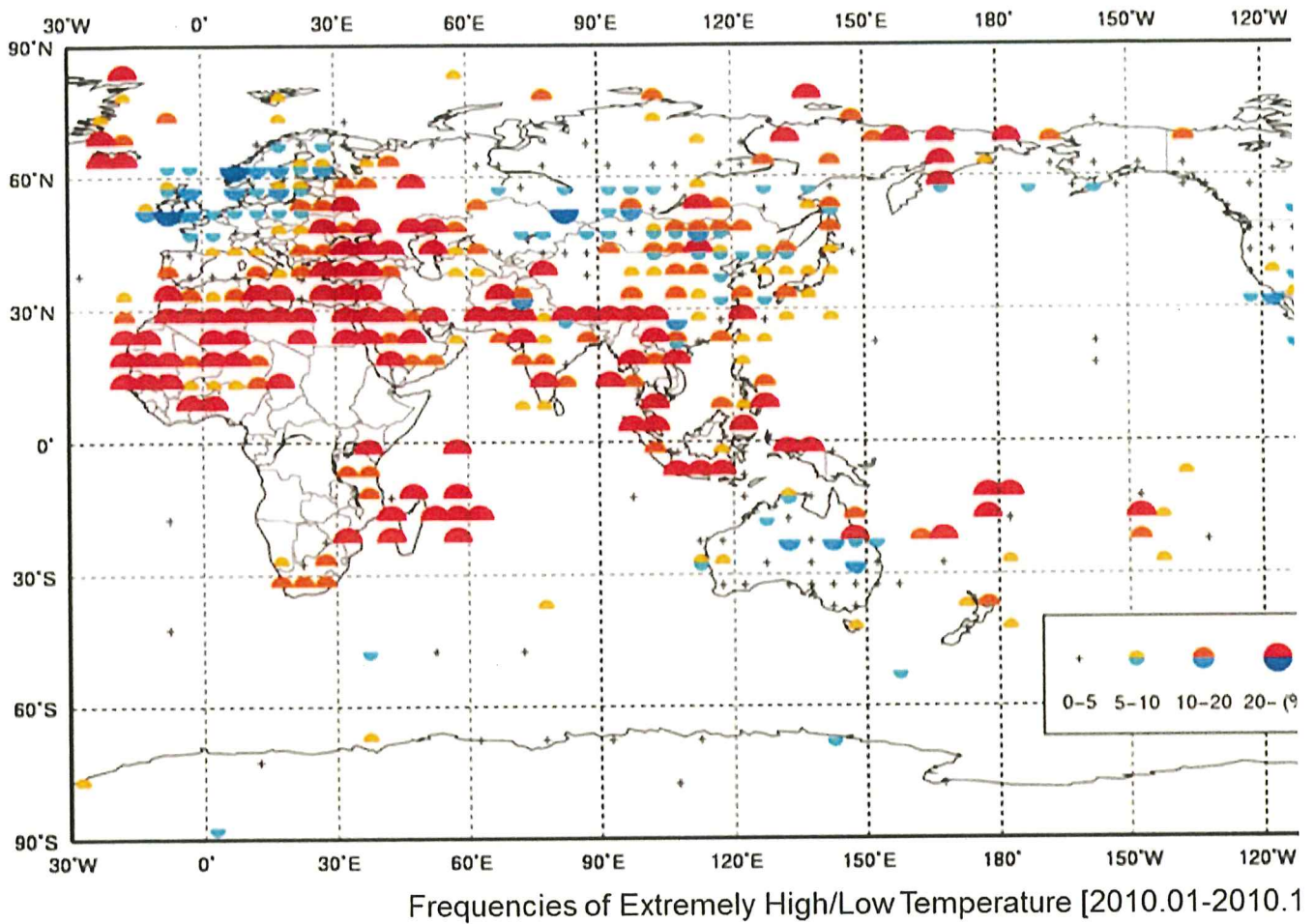
各種図表



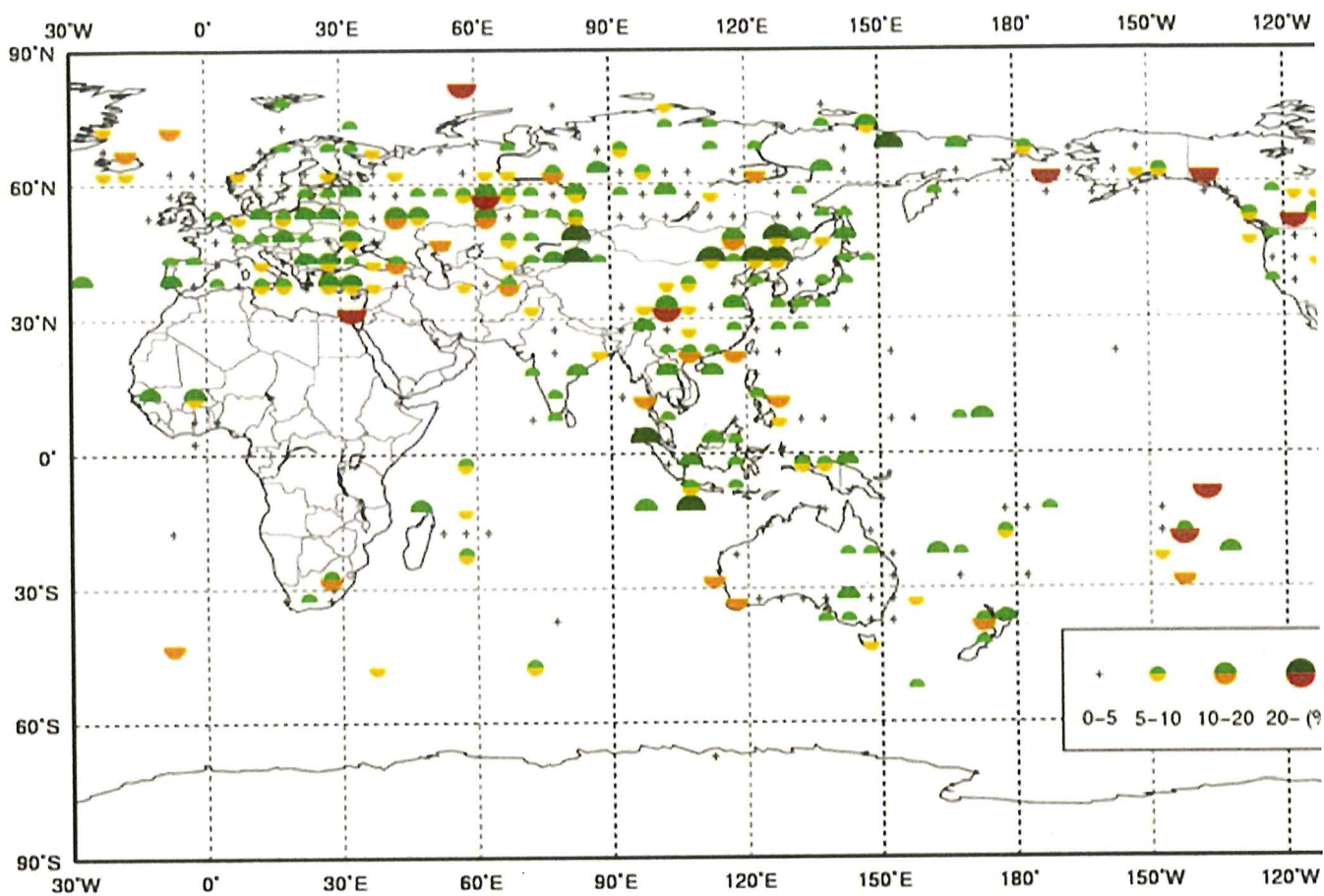
年平均気温偏差規格化階級分布図



年降水量年比階級分布図



異常高温・異常低温出現頻度分布図



Frequencies of Extremely High/Low Precipitation [2010.01-2010.1

異常多雨・異常少雨出現頻度分布図